

for作家及び コンテンツホルダー

- ・著作権保護
- ・創作自由度向上:既存の電子書籍環境の制約から解放
- ・EPUBでビジネス可能:EPUB内部ファイルにも著作権保護
- ・コンテンツサーバーの設置不要 (Option)
- ・フォーマットやビューアの制約から解放
- ・コンテンツごとに保護ポリシーの定義可能
- ・同著作権保護ポリシー、同コンテンツを複数の電子書籍ストアに配信可能 (Option)

for読者

- ・DRMストレスから開放
- ・どんなフォーマットのコンテンツでも自由購入可能
- ・ビューアを自由に選択可能(ファイル形式をサポートしているビューアに限ります)
- ・端末乗り換えしても閲覧可能(iOS,Macは除く)
- ・Androidタブレット、Androidスマートフォン、Windows PCに対応
- ・レンタル設定も可能なので低コストでコンテンツ体験可能
- ・コピー&ペースト対応(予定)※書評サイト、グループ内でのレポート、スクラップなど

forビューア開発企業、 電子書籍制作ソフト開発企業

- ・マルチフォーマット対応
- ・OSやビューアのバージョンアップごとのDRM選定・開発が不要
- ・DRM組み込みが不要(組み込みも可能)
- ・独自ビューアへの著作権保護設定可能※オリジナルビューア開発に注力
- ・電子書籍制作ソフトが持つ独自ビューアにも著作権保護可能

for電子書籍ストア

- ・ビジネスシーンで実績のある情報漏えい対策技術を採用:高信頼性
- ・設計図等の受け渡しが必要な共同開発などのクリティカルな使用にも耐える安全設計
- ・コンテンツを自社サイトに保有する必要が無い (Option)
- ・コンテンツレンタル期間の設定が可能



i-Pressサービスを適用したコンテンツはビューアや端末、DRMの制約から解放された、自由なコンテンツ体験を提供可能です。

安全なコンテンツビジネスを提供するSaaSサービス。



- ① このマークのついたコンテンツはビューアを選択できます。
- ② このマークのついたコンテンツは端末乗り換えしても引き続き読書可能です。
- ③ このマークのついたコンテンツはコピー&ペースト可能です。(予定)
- ④ がサポートされたストアで i-Pressマークのついたコンテンツの購入が可能です。
- ⑤ 同じ著作権保護ポリシー、同じコンテンツを複数の電子書籍ストアに配信可能 (Option) なデジタルコンテンツインフラのハブ的なサービス。
- ⑥ DRMとビューアを分離するアーキテクチャを採用。
- ⑦ 書店万引き防止的なビューアに鍵をかける著作権保護ではなく、コンテンツにひも付く保護機能
- ⑧ 著作物の権利を守りながら読者にDRMストレスを与えない、豊富なポリシー設定
- ⑨ 最新のフォーマットにも対応可能:電子書籍、映像、音楽、その他
EPUB、EPUB3、PDF、MOBI、青空文庫、XMD、JPEG、PNG、MPEG4、FLV、MP3、AAC、等
- ⑩ EPUBや青空文庫形式でビジネス可能:内部ファイルごとに異なるDRMポリシー設定可能
- ⑪ SaaSによるリーズナブルな料金設定

※記載事項は予定も含むため、予告無く変更される場合があります。



アイプレスジャパン株式会社

東京オフィス 〒160-0022東京都新宿区新宿1-27-2

TEL:03-6380-5188

本社 〒270-0152千葉県流山市前平井61番地

<http://i-press.jpn.com/>